

阿づまの光

A Z U M A N O H I K A R I



教主さまお作 灰釉茶盃 「大草原」

ヨルダン土／モンゴル大草原の草釉

善悪をさばくは神よりほかになし
人は見直し聞き直すべし
【尊師 出口日出磨】

心友

直心会東北教区連合会常任委員 松家 みはる

中学校3年生の春に同じクラスとなったNさんは、なぜか授業中、親しげに私に話しかけてきました。矢継ぎ早私に質問したり、おしゃべりしてくる彼女に合わせていると、二人とも先生に怒られてしまいました。次の日から彼女は休み時間になると必ず私の所へやってくるようになりました。それ以来、私たちは毎日一緒に帰り、どちらかの家に立ち寄って音楽や本についておしゃべりをし、色々なことを私は彼女に教わりました。そして成長するにつれ、生きて行く意味をお互い語り合えるようになっていきました。

私たちは京都の亀岡に生まれ育ち、万祥殿は歩いて行ける所がありました。高校生の時には、夏休みに彼女から誘われ、万祥殿に毎日のように朝拝へ行くようになりました。私たちは夏期学級や中学生研修会のご奉仕にも一緒に参加しました。彼女は、「一粒の米の中にも三体の…」と3首のお歌を拝唱し、「ご飯を残さず食べてお腹がパンパンになった」と言って笑っていました。

ある時私は、「どうして神さまを信じられるの？」と彼女に聞いてみたところ、「この世界が勝手に出来たものだと、どうしても思えないから」との答えが返ってきました。私は彼女と信仰について語り合う中で、彼女は徐々に私の「心友」となっていたことに気が付きました。私が引越越しを繰り返して住まいが遠く離れても、私たちの付き合いは変わりませんでした。しかし彼女は56歳で天界へと帰り、私たちの現世での交流は終わりを告げました。思いがけない彼女との別れは、私にとってつらいものでした。でも、心友と呼べる友人を持つことができたのは、私の生涯における財産だと思っています。

私たち大本信徒は信仰を同じくし、神さまのみ教えの導きにより、心の深いところでつながっているのではないのでしょうか。お互いに日常の様々なことについて、おしゃべりすることも大切だと思えます。そして、みんなが信仰の喜びを語り合い、心友になりませんか。みんなが手を取り合い、少しでも共にみろくの世へ近づけることを願っています。



6月の月次祭を執行

人類愛善会創立記念 講演会を開催

6月の東光苑月次祭ならびに人類愛善会創立記念祭典(99年)・市杵島姫命例祭は6月9日午前10時30分から、齋主・椎野恭三祭務課長のもと執行され、220人が参拝した写真。

祭員は福島、群馬、栃木、山梨の各主会が、伶人は二弦の会関東支部、大本神諭拝読は秋山智千葉主会長が担当。東光庵では、添釜がかけられ、茨城主会が担当した写真(左下)。祭典後、橋本伸作東京宣教センター長があいさつ。続いて、島本光久人類愛善会理事・愛善みずほ会会

長による人類愛善会創立記念講話が行われた。島本講師は、一人ひとりが考える食農活動」と題して、ゲノム編集した農作物への警鐘や、土は精神文化として守るべきものであると自然への感謝の大切さを語った写真(右下)。また、1階ロビーでは小物や玉ねぎ、苗販売の直心会バザー、南米宣教100周年記念バザーが行われた。

また、午後2時からご神前で、福島、栃木、千葉、埼玉、神奈川各主会の「綾の郷整備事業説明会」が行われた。説明は、橋本伸作東京宣教センター長が務め、綾機神社の意義、事業計画についての説明、質疑応答が行われた。



東光苑葬祭研修会

東光苑葬祭研修会は5月25日・26日に開催され、10名が参加した。

参加者は「葬祭執行の流れ」「斎場調度品について」の講座を受講したほか、「招魂式、発葬式、火葬式、家祭式」「誄詞のつくり方」「毎十日祭、五十日合祀祭」の実習も行った。



東光苑オンライン講座

8月25日(日) 19:00～

茶の湯の心を子供たちに ～学校茶道について～

講師：野田 庸子 (大本直心会長)



私は、中学校で裏千家の茶道を教えております。裏千家では、学校茶道に力を入れておまして、全国に幼稚園から大学校まで指導しています。特に、日本の伝統文化に関わることが少なくなっている今だからこそ、子供たちに日本の良さ、素晴らしさを身をもって体験することの大切さを伝えていきたいと思っております。

大本東京本部ホームページをご覧ください!

東光苑大道場修行

- 日程** 9月21日(土)午前9時(受付)～23日(月)午後3時ごろ
- 会場** 大本東京本部・東光苑
- 内容** 大道場修行初日の「大本の出現」～4日目の「大本の使命」まで(梅松苑での講座を受講すると、全日程を修了)
- 参加費** 4,500円(宿泊・食費を含む)
※別紙「修行のしおり」1,000円(お持ちでない方)
- 定員** 20人(定員に達し次第、締め切り)
※分割での受講も可
※宿泊は相部屋になります
- 申込** 氏名・所属・食事・テキストの可否を明記の上、下記までお申し込みください
東京宣教センター愛善宣教課(担当・西山)
Mail k-nishiyama@oomoto.or.jp
Tel 03-3821-3701
Fax 03-3821-5283
- 締切** 9月16日(月)

8月 東光苑祭典・行事予定

- 7日(水) 午前10時30分
開教132年瑞生大祭遙拝祭
- 9日(金) 夕拝後
神集祭遙拝(初日・旧7月6日)
- 11日(日) 午前10時30分
東光苑月次祭・市杵島姫命例祭
- 15日(木) 夕拝後
神集祭遙拝(最終日・旧7月12日)
- 25日(日) 午後7時
東光苑オンライン講座(配信)
講師 野田 庸子
茶の湯の心を子供たちへ
学校茶道について
(大本直心会長)